

一 般 質 問

平成 28 年第 4 回定例会 (12 月 14 日)

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る 者
竹内きみ代	<p>1. 和東町の移住対策について</p> <p>(1) 空き家調査から2年が経過、その後の調査結果で約20戸が利用可能となっている。「空き家バンク」に向けての進捗状況は。</p> <p>(2) 「移住呼びかけ人」やこれまでの移住定住に対する取り組みを問う。</p> <p>(3) 府の「移住促進特別区域」指定で地域の取り組みをお手伝いする制度が設置された。さまざまな支援制度を活用して取り組んではどうか、考えを問う。</p> <p>2. 介護保険利用者の負担軽減について</p> <p>(1) 福祉用具購入費及び住宅改修費の受領委任払い制度の導入について</p>	<p>町長 地域力推進課長 農村振興課長</p> <p>福祉課長</p>
藤井 清隆	<p>1. ゴミ処理方法について</p> <p>(1) 今後ゴミ処理の方法について、いずれの手段を取るにしても、ゴミの減量化が経費削減の点からも不可欠であると考えます。そこでコンポストを無償化し毎年一定数自家処理の家を増やせるよう各区に要請してはどうか。更に当処理場での継続処理以外は処理場が空きとなるので、検討委員会の答申にもあるように、生ゴミ堆肥化施設を作るべきと考えるが如何か。</p> <p>2. 橋梁、道路整備について</p> <p>(1) 地震、風災害に備え、現在和東川に架かる橋は大丈夫な強度か。</p> <p>(2) 白栖口バス停から長井を通過して和東山の家バス停に行く府道木津信楽線の間が特に狭いのでこれを拡幅し歩道をつけるよう尽力できないか。</p> <p>(3) 町道撰原下島線の今後の計画について</p> <p>(4) 四次総合計画(後期)には記載されているが、南部幹線、北部幹線は一部しかできていないが、継続する計画はあるのか。</p>	<p>町長 農村振興課長</p> <p>町長 建設事業課長</p>

<p>岡本 正意</p>	<p>1. 「要支援」者の「総合事業」の内容は</p> <p>(1) 予定している事業内容は。</p> <p>(2) サービスを提供する事業者はどうなるのか。また、報酬額は現状と比較してどうなる予定か。</p> <p>(3) サービス水準は現行水準を維持できるのか。</p> <p>(4) 利用者負担は、現状と比較してどうなる予定か。</p> <p>2. 子育て支援の充実を</p> <p>(1) 給食費、修学旅行費、教材費等の教育費負担の無償化を。</p> <p>(2) 高校生まで医療費無料化を。</p> <p>3. 北陸新幹線（舞鶴、南部ルート）の誘致の動きへの対応について</p> <p>(1) 和東町としてのメリットは具体的に何があるのか。デメリットはどう考えているのか。</p> <p>(2) 整備新幹線が開通した地域で起こっている財政負担、地域交通網の縮小、衰退をどう考えているのか。</p> <p>(3) バス路線や在来線の利便性向上こそ最優先であり、整備新幹線への巨額投資は、その方向と矛盾するのではないか。</p>	<p>町長 福祉課長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
<p>岡田 勇</p>	<p>1. マウンテンバイクについて</p> <p>2. NO. 166の議会だよりの中で質問にある住民との協調について</p> <p>3. 町政懇談会について</p> <p>4. 少子化対策について</p> <p>5. 来春の選挙について</p>	<p>町長</p>